



英語授業(フルーツバスケット)



習字の授業



お互いの書を交換



みなさん上手に書きました



いぶき太鼓体験



着付け体験



記念にイエーイ!

4/9~11

## トーマス・ハツサール校生 高山村へ来村

高山村中学生海外派遣事業も今年で16年目を迎えますが、平成25年度に高山中学校と姉妹校提携をしたトーマス・ハツサール校からロス・ワレン校長を含めた引率者4名と生徒16名が、



来村

4月9日(木)に高山村へ来村しました。

生徒16名は村内8軒のご家庭にホストファミリーとしてお世話になり、ホームステイをしました。

10日(金)は高山中学校で歓迎

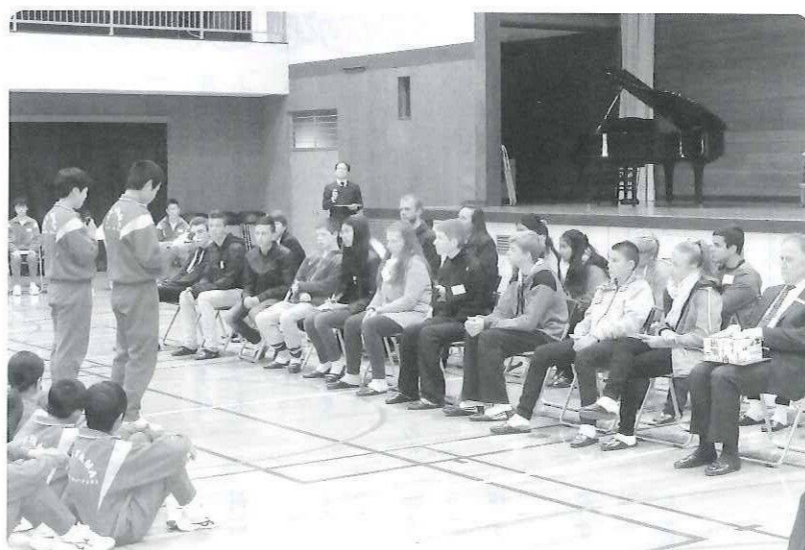


ホームステイ先へ

行事や英語の授業に参加したり、村内在住の講師の方々による書道や着付け、和太鼓体験、部活動体験を行い、高中生徒たちと交流を深めました。

今回来村した生徒たちは、日本語を第二外国語として専攻しており「日本が好き」「アニメが好き」と話し、日本の文化に興味を持っている様子でした。

一行は4月3日に来日し、関西方面の観光地を巡った後、9



歓迎会

日から1日まで高山村で過ごし、その後首都圏で観光、17日に帰国となりました。

今年夏の中学生海外派遣事業では、「楽しみに待っております」とロス・ワレン校長が話されており、今後相互交流が盛んになるよう期待しています。

今回、トーマス・ハツサール校生来村にあたり、ご協力をいただきました関係者皆様に心よりお礼を申し上げます。

## 平成26年度全国そば優良生産表彰で高柳克巳氏が農林水産大臣賞を受賞しました



の高柳克巳氏が最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。

高柳氏は、大豆のすき込みや排水対策の徹底など、地方の維持・向上と併せて遊休農地の積極的な活用などによる規模拡大、自ら交配・育成したオリジナル品種の開発や自身でそば店を経営するなど、他の範となるそば生産農家として高い評価を受けました。

また、昨年開催された2014群馬産蕎麦食比べ大会において1番人気賞を受賞するなど、食味の良しそぼとしても高い評価を受けています。

今後、品質の高いそばの生産及び農地の有効活用など、村の担い手として活躍されますことをご祈念申し上げます。おめでとうございます。

この表彰は日本の伝統食であるそばの栽培について、生産性向上または経営改善の面から創意工夫を行い、他の範となるそば生産農家及び集団を表彰するものです。

全国各地から推薦のあったそば生産農家及び集団の中から、中山在住

## 4/7 入学おめでとう！

4月7日、第33回高山小学校入学式(33名)と、第71回高山中学校入学式(43名)が行われました。

小学校1年生は、広い体育館で行われる入学式にドキドキしながら入ってくる姿がとても微笑ましかったです。来賓の皆様は挨拶に新入生は起立・礼を繰り返す事になりますが、一番始めはとまどっていた児童も、だんだんとタイミングをつかみ上手にできていました。次の日から始まる授業開始の時にはきれいな起立・礼ができたことではないでしょうか。

また、中学校の入学式では、同じ制服姿でも小学校の卒業式とは全然違い、顔つきがすっかり中学生になっていました。希望をもった生徒のみなさんの姿はとても凛々しくみえました。



中学1年生



お辞儀をして入場です

## 3/23 卒園おめでとう！

3月23日、第24回高山幼稚園卒園式が行われました。

32名の卒園児が、新たな夢を抱いて羽ばたきました。



## 4/10 入園おめでとう！

4月10日、高山幼稚園入園式が行われました。

新入園児、3歳児27名、4歳児1名は、緊張の中にも笑顔いっぱい姿がありました。



## 新入学時期の交通事故防止運動が実施されました

運動期間 4月7日(火)～4月13日(月)

全国各地で新しい環境に慣れない子どもたちを交通社会から守るため、新入学時期の交通事故防止運動が実施されました。村内でも吾妻交通安全協会高山支部役員の方々の皆様による街頭指導が行われました。また、吾妻交通安全協会からは新入児童に黄色の傘・新入生徒に反射たすきが贈呈されました。



高山駐在所長櫻井さんのお話を真剣にきく新1年生。吾妻警察署・防犯関係協力団体から1人ひとりに防犯ブザーを頂きました。



暗くなる下校時に自転車通学・徒歩通学共に反射たすきを使用してください。

## 募集 小野子山にゴヨウツツジを見に行こう！

大好評☆高山村ガイドボランティア登山企画を今年も開催します！県指定の文化財である高山のゴヨウツツジ。真っ白に咲く美しいツツジを見に、一緒に登山しませんか。ガイドボランティアが皆さんを山岳ガイドします！

●開催日時 平成27年5月24日(日)午前9時～午後3時(予定)

●場所 高山村三並山幹線林道、小野子山

●集合 午前9時 道の駅中山盆地集合

●持ち物 登山の服装、飲み物、昼食

●参加費 無料

●募集人数 先着30名(定員になり次第締切ります)

※保険は各自加入してください。  
※一部登山道がある為、体力のない方はあまりお勧め出来ません。

問い合わせ 高山村ガイドボランティア事務局(役場地域振興課)担当 山井

0279・63・2111

## 緑のふるさと協力隊 地域おこし支援隊着任

特別非営利活動法人「地球緑化センター」からの受け入れが今年6年目となる緑のふるさと協力隊に、福岡県出身の手柴瑞代さんが着任しました。

また、地域おこし支援隊として館林市出身の戸井田裕希さんに活動していただくことになりました。戸井田さんは以前「ぐんま観光おもてなし隊」として、群馬県の観光PR活動をした経験を高山村のPRに活かせればと意欲をもっています。

戸井田さんより……  
「高山村は星を見ながら温泉が楽しめたり、プリンセス体験や田んぼアートなど斬新な体験ができることを村外にPRしていきたいです。わからないことばかりですので、これから色々なことを教えてくださいます。」

村民のみなさん、よろしくお願いたします。



(左) 戸井田裕希さんと (右) 手柴瑞代さん

**緑のふるさと協力隊とは、**  
特定非営利活動法人「地球緑化センター」が進めている、都市に住む若者を農山村に一年間派遣し、その地域でのさまざまな活動等に取り組みでいくプログラムです。  
**地域おこし支援隊とは、**  
地域の新たな担い手を外部から確保することにより、地域力の維持・強化を図ることを目的とした総務省の地域づくり制度です。

3/25

## 北之谷地区で サロン事業を始めました

去る3月25日(水)、70歳以上の対象者の方26人中13人の参加者と5人のボランティアの皆さんの協力の下、第1回目のいきいきサロン事業が開催され、午前10時の開始時間には全員の方が顔をそろえ、お茶のみから始まりました。

世話人から、サロン事業のことについて説明があり、今後は毎月1回平日に定例会で開催していくことが話し合われました。サロンという催しがあるからということ、家から一歩出ていってみようとするこの意義や、この集まりをきっかけとして地域の見守り活動の大切さも伝えました。

また、駆けつけてくれた村内のサロン運営のベテランの方から、長生きするための歌やサロン事業をするうえで参考となるお話をいただいたり、お昼にいなりのり巻きの寿司折りやデザートが準備され、ボランティアの皆さんによる手作り味噌汁と併せて、全員でおいしくいただきながら、和やかなひとときを過ごすことができました。



ました。

参加者のもとより、ボランティアで協力してくれたみなさん同士にしても、普段改めて話す機会もなかなかないので楽しかったようでした。

このサロン事業が末永く継続できるように、関係各機関のご協力をいただきながら色々な取り組みを考えていきたいと思えます。皆さんに必要以上の負担を掛けないようにしていくとともに、足を運んでくれた皆さんとボランティアの皆さんに感謝とお礼を申し上げます。(北之谷地区世話人より)

4/1

## 中山神社 祭典

4月1日に、中山神社で春の神社祭典が行われました。肌寒い陽気でしたが、春休みの子どもたちには関係なく、みんな元気に神社周辺で走り回っていました。小学校へ入学予定の中山地区の子どもたちは、交通安全などを祈願しました。

